

熊野速玉大社例大祭「御船祭」 諸手船が神幸船を先導する

熊野速玉大社例大祭の御船祭が10月16日、同神社と熊野川で行われ、早船競漕に続き、鳥止野神社総代会が管理する諸手船が神幸船を先導しました。

諸手船は古くから、御船祭で神霊をのせた神幸船を導く大役を務めています。赤い衣装に身を包んだアタガイウチが、神霊を導く動きを表した「ハリハリ踊り」を舞いながら、御船島を3周して、対岸にある御旅所へ神幸船を導きました。

早船競漕は、堤防区が15分2秒のタイムで令和最初の優勝を飾りました。

Town topics

10/16



01. 神幸船を先導する諸手船。02. 早船競漕。



工夫を凝らしたさまざまな作品がずらりと並ぶ

個性豊かな作品 1,392 点が集う 文化展に多彩な作品が並ぶ

第13回紀宝町文化展が11月2・3日の2日間、まなびの郷で開催されました。

造形文化の振興などにより文化活動の向上を図ることを目的に毎年行われている同展には、書や生け花、写真、陶芸、民芸品、パッチワークのほか、保育所、幼稚園、小・中学生が手がけた図画、習字など、個性豊かな作品1,392点が会場を彩りました。

会場には約1,400人が来場し、来場者たちは、展示された作品をじっくり見て歩き、芸術の秋を楽しんでいました。

Town topics

11/2・3

元気いっぱい自然とふれあう 園児たちがサツマイモ掘りを体験

うどの幼稚園と鶺殿保育所は、10月28日、町内の畑において、今年の6月に植えたサツマイモの収穫を行いました。

今年で、10回目となるうどの幼稚園のサツマイモ掘りは、昨年より鶺殿保育所と合同で行われており、収穫の喜びを味わうことや農作物の成長の変化に気づくことなどを目的に行われているものです。

うどの幼稚園の園児31人と鶺殿保育所の4～5歳児34人は、元気いっぱい土をかき分け、大きく育ったサツマイモを一生懸命、収穫していました。

作業後は、窯で焼いた焼きイモをおいしそうに食べていました。

Town topics

10/28



01. サツマイモ掘りを行う園児たち。02. 焼きイモを食べる園児たち。



谷上塾長の指導のもと権作りを体験する学生

Town topics

10/28 ~ 11/1

地元産の温州みかんが大人気 ウミガメみかん祭りを開催

紀宝ウミガメ物産振興協同組合は10月30日、ウミガメ公園で「ウミガメみかん祭り」を開催しました。

また、今年は飛雪の新米祭りも同時開催されたほか、みかんの詰め放題やフリーマーケットなどが行われ、多くの人でにぎわいました。

みかん詰め放題コーナーには、町産の極早生温州みかん約2トンを用意。山積みになされたみかんの周りを、親子連れや観光客など大勢の人が取り囲み、袋からはみ出るほどに詰め込んでいました。

Town topics

10/30



にぎわいをみせるみかん詰め放題コーナー

七里御浜防風林GG作戦 七里御浜海岸のクロマツを保育

七里御浜松林を守る協議会は11月9日、「七里御浜防風林GG（グリーン・グロー）作戦」を紀宝町から熊野市までの七里御浜海岸沿いで展開しました。

同協議会では、松食い虫被害や塩害などで松枯れが進み、防風機能が低下しつつある状況にある七里御浜国有林を守ろうと、毎年植樹や清掃等を続けています。今年も、熊野市・御浜町・紀宝町の七里御浜で行われ、紀宝町では、参加した約50人がクロマツの苗木に茂った雑草を鎌で除き、肥料をまきました。また同時に、林内や海岸などのごみ拾いも行われました。

Town topics

11/9



クロマツの苗木に茂っている雑草を刈り取る参加者